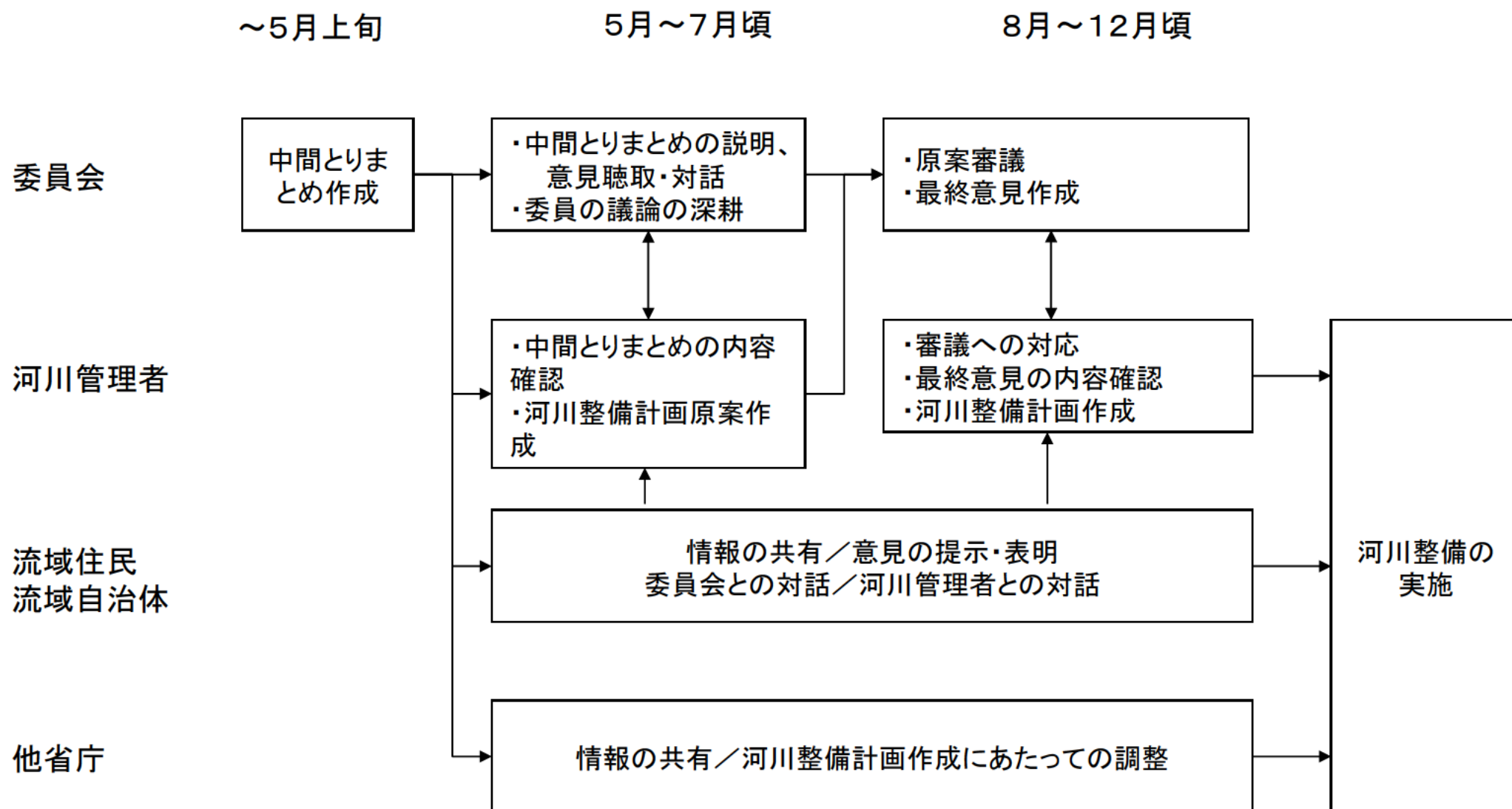


今後の活動内容について(案)

委員会全体の概略スケジュール(案)



現状・課題

■ 委員会としての現状・課題

1. 方向性については理念・施策の方向性がまとまり、これをもとに、今後、河川整備計画原案の作成が行われる。
2. 中間とりまとめについては、今後、幅広い層にPR等を行い、その内容について理解を深めていただくとともに、各方面からの意見をお伺いすることが必要である。
3. また、中間とりまとめの内容については、その意味するところを正確に河川管理者に伝え、河川管理者と委員会との間で内容についての共通の理解を持つことが重要である。
4. 地域固有の課題・論点等については、各部会での議論が待たれる。

■ 今後の活動の内容(案)

1. 中間とりまとめの社会へのアピール(シンポジウム等の開催)。
2. 中間とりまとめに関する河川管理者等との質疑応答。
3. 各部会における各種検討、活動(個別の問題点の深化、住民意見の聴取等)。